

(参考情報) 韓国農林畜産食品部公表情報

**農林畜産食品部プレスリリース (2017年12月30日 21時53分付け)  
全羅南道靈岩郡の肉用あひる農場における精密検査の結果、HPAI (H5N6 亜型)  
確定**

出典 URL:

[http://www.mafra.go.kr/list.jsp?&newsid=155450175&section\\_id=b\\_sec\\_1&pageNo=2&year=2018&listcnt=10&board\\_kind=C&board\\_skin\\_id=C3&depth=1&division=B&group\\_id=3&menu\\_id=1125&reference=2&parent\\_code=3&popup\\_yn=N&tab\\_yn=N](http://www.mafra.go.kr/list.jsp?&newsid=155450175&section_id=b_sec_1&pageNo=2&year=2018&listcnt=10&board_kind=C&board_skin_id=C3&depth=1&division=B&group_id=3&menu_id=1125&reference=2&parent_code=3&popup_yn=N&tab_yn=N)

(機械翻訳等に基づく仮訳)

- 農林畜産食品部 (長官: キムヨンロク) は、靈岩郡においてAI検査の過程でH5N6亜型が確認された肉用あひる農場 (飼育規模: 約35,000羽) について、農林畜産検疫本部が最終精密検査を行った結果、高病原性AI (H5N6亜型) であると確定したことを発表した。

※ この農場は3件目に高病原性AIが発生した全羅南道靈岩郡における肉用あひる農場 (2017年12月19日) の既存の防疫帯 (3km以内) 内に所在